

7月 案

2年保育 4歳児

6月の幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人遊びから友達と一緒に遊ぶ姿が多くなってきた。男女ともにレストランごっこなどのごっこ遊びを好むようになり、一緒に楽しんでいる。</li> <li>年長児の遊びに招待してもらい一緒に楽しんだ。</li> <li>身の回りの事は自分でやろうとする姿が多く見られる。自分でカレンダーを見て出欠席シールを貼ることを朝の支度にプラスしたが、自信をもって行っている。</li> <li>当番になるのを楽しみにしている幼児が多く、給食の配膳も当番表順で自分達でできるようになった。</li> <li>七夕で、星に興味をもったようだ。</li> </ul>		ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いろいろな遊びや活動に興味をもち、進んで遊ぶ。</li> <li>○ 全身で水に親しみながらプールや水遊びを楽しむ。</li> <li>○ 夏の自然や動植物に親しみをもつ。</li> </ul>	
			内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 興味をもった物や遊びに自分からかかわる。</li> <li>○ 教師や友達と一緒に過ごす中で、言葉の使い方や遊び方・かかわり方を学ぶ。</li> <li>○ いろいろな水遊びを通して、開放感を味わいながら水に親しむ。</li> <li>○ 栽培物の世話を通して興味や関心をもち、収穫を待ち、食べる喜びを体験する。</li> </ul>	
			体操	♪めざまし体操 ♪おどるポンポコリン ♪あらの呪文 ♪ヤッターマン ♪ジンギスカン	歌
週	1 週	2 週	3 週	4 週	5 週
行事	・保育参観、給食試食 ※懇談会 ・七夕会 ・読み聞かせ、絵本貸し出し	※東部教育事務所訪問 ※個人面談	※海の日 ・交通安全教室 ・誕生会 ・給食終了 ・1学期おわりの式	・夕涼み会 ※クッキーランド	夏季休業日
予想される幼児の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身の回りの整理を自分でする。(衣服の着脱・所持品の整理・遊具の片付けなど)</li> <li>○ いろいろな水遊びを楽しむ。(プール遊び・砂場・シャボン玉・色水など)</li> <li>○ 身近な素材を使って遊ぶ。(折り紙製作・七夕飾り・夏飾り・スライム・宇宙ごっこなど)</li> <li>○ 当番をして、教師や友達と食事することを楽しむ(準備・マナー・歯磨きなど)</li> <li>○ 簡単なルールのある遊びを楽しむ。(椅子取りゲーム・フルーツバスケット・鬼ごっこ・かくれんぼ・あぶくたったなど)</li> <li>○ 飼育物や栽培物の世話や観察をする。(花の水やり・あさがおの栽培・めだか・ざりがに・夏の虫など)</li> <li>○ 七夕飾り製作 ○ 折り紙・誕生日製作 ○ 風鈴製作</li> <li>○ 遊びに必要なもの作り ○ 夏休みを迎える準備をする。(過ごし方の話し合い・ロッカーや遊具の整理)</li> </ul>				
環境構成と教師の援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新しい活動で不安になる幼児もいるので、安心できるように個々とのかかわりを大切に、話しかけたり話を聞いてあげたりして、柔軟な対応をとり、教師との関係を築いていく。</li> <li>○ 自分勝手な行動をしてしまう幼児には、原因を探りつつ、臨機応変な対応でその都度話をし、今やるべきことを伝えていく。</li> <li>○ 新しい挑戦へのやる気を見守り、自分でできたときにはその場で認め、励まして自信につながるように援助を心がける。</li> <li>○ 友達との間で起こるトラブルは、その都度それぞれの思いを聞き、相手の気持ちにも気が付き、お互いが納得するように仲介する。</li> <li>○ 幼児が安心して遊ぶことができるよう遊具や用具を用意し、遊びやすい環境をつくる。教師も遊びに加わり、いっしょにいろいろな遊びが楽しめるようにしながら、時間の見通しも伝えるようにする。</li> <li>○ プールでは水に対する抵抗がなくなるように個人差を考慮しながら、遊び方に変化をつけていく。楽しみながら慣れるようにすすめる。</li> <li>○ 暑さ対策を心がけ、こまめに水分補給・汗を拭く・ぬれた服を着替えるなど衣服の調節を促す。戸外では帽子・日陰で遊ぶように促す。</li> <li>○ 水・砂・土で遊ぶ楽しさ、体を動かす楽しさ、自然に触れる楽しさを味わえるように教師も一緒に遊ぶ。</li> <li>○ 身近な夏の自然に触れながら飼育・栽培を経験し、幼児の驚きや発見に共感しながら、命の大切さや教師自身が感じたことも言葉や表情で伝えていく。</li> <li>○ 夏休みがあることを伝え、皆で過ごし方や約束を話し合い、期待をもって夏休みを迎えられるようにする。</li> </ul>				